



国際親善総合病院

病院だより

NO. 240
Autumn
2014.10

第5回
キッズセミナー

特集 チームで取り組む感染対策
院内感染を防止し安心して通える病院づくり

管理栄養士の シリーズ第2回
メディカルレシピ
ヘルシーメニュー

momoko's Report ('-')
研修医に密着

院内を写真でご紹介するシリーズ
夏のステージ

春 夏 秋 冬
病院のできごと

泉区で24年
再整備計画について②

病院の理念
良質な医療の実施
親切な医療の実施
信頼される医療の実施

表紙の絵：金子 沙奈絵(総務課)

当院は無料低額診療施設です

- ・「無料低額診療事業」とは社会福祉法に定める「生計困難者のために、無料又は低額な料金で診療を行う事業」です。
- ・経済的事情により診療費の支払いが困難な方を対象としています。
- ・診療費の減免は当院の規定に基づき行いますので、医療費のお支払い等でご心配な方は「医療福祉相談室」へご相談ください。

HOME PAGE



第5回キッズセミナーを開催しました。

毎年恒例となっておりますキッズセミナーを今年も7月20日(日)に開催、48名の元気な小学生が参加。今回は、医師・看護師・臨床検査技師・救急救命とはどのような役割なのか、その意義をお伝えいたしたく座学にてレクチャー、そのうえで模擬体験をしていただきました。



開会式

救命救急体験
胸骨圧迫・AED



医師体験

電気メス・腹腔鏡手術・ラジオ波凝固療法



看護師体験

聴診器・血圧測定・赤ちゃんのお世話



【キッズの感想】

- ◆本当に豚肉を使ったりして本格的に出来たし、みんな優しくて楽しかったです。また体験したいです。
- ◆人の命の大切さを知った。
- ◆本物の機械にさわってたのしかった。
- ◆人の命を救うにはたくさんの方が協力していることがわかった。
- ◆誰がどんな仕事をしているかわかった。
- ◆女医さんになりたいです！◆丁寧に説明してくれてわかりやすかった。

臨床検査技師体験
肺機能検査・顕微鏡



閉会式

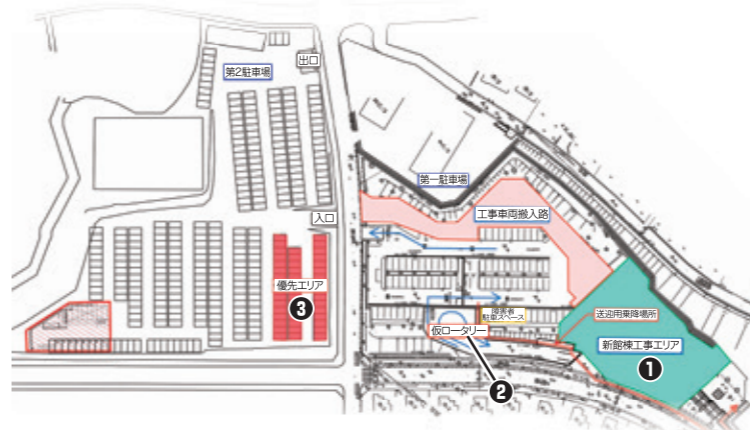
おつかれさまでした。



この取り組みにより、皆さんが将来、医療従事者を志すプロローグになればと願っております。

再整備計画 について ②

新館棟増築工事着手いたします！



当院は新館棟建設工事の許可があり、このたび新館棟の建設に着手いたします。今後も利用される皆さんに安心してご来院いただける病院、また親しみをもっていたいただける病院となるよう努めてまいります。今回は新館棟完成までの流れと駐車場のご利用についてお話させていただきます。

【新館棟スケジュール】
平成26年8月18日(月)より第1駐車場準備工事を着手、平成26年10月14日(火)より新館棟増築工事を着手いたします。平成27年8月完成・運用開始を目指しております。新館棟建設期間は駐車場整備工事を含めおよそ1年間で、工事日程は表の通りです。

【仮ロータリー・駐車場の利用】
新館棟建設工事をするために、現在使用しているロータリー①を閉鎖させていただきます。閉鎖後は第1駐車場入場口に仮設のロータリー②と乗降場を整備し、障害者用駐車スペースを駐車場内に移動します。利用される方は誘導員に声をおかけください。また第1駐車場内を利用しての工事となるため駐車スペースが削減されます。満車等で第1駐車場を利用できない場合、第2駐車場内に優先エリア③を整備いたしましたのでこちらをご利用ください。

| 年 | 2014年 | | | | | 2015年 | | | | | 年 | | | | |
|--------|--------------|----|-----|-----|-----|----------------------|----|----|----|----|--------------------------|----|----|----|----|
| | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| | 駐車場整備工 | | | | | 新館棟増築工事 | | | | | 完成・引越 | | | | |
| 【作業日程】 | 山留工事 既存解体 | | | | | 掘削工事 基礎工事 躯体工事 | | | | | 内部仕上工事 外部仕上工事 外構工事 | | | | |
| | | | | | | 仮設入口 | | | | | 連絡通路躯体工事・仕上工事 | | | | |

工事期間中は当院利用の患者さん、近隣の皆さんに騒音・振動等で多大なご迷惑をまた、お車でのご越しの方に駐車場の件でご不便をおかけいたしますが、完成するまでの間ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

産科診療（分娩取扱い）の休止について

当院では、横浜市泉区で唯一の出産が可能な医療機関として移転開院(平成2年5月)以来、医科大学の協力により産科診療を行ってまいりました。しかしながら産婦人科医師不足の事態により産科の診療体制を維持することが困難な状況になり、当院での産科診療については、平成26年9月より休止させていただくこととなりました。なお、今後も産婦人科医師の確保に向け引き続き鋭意努力し、産科診療を一日も早く再開したいと考えております。

患者さまには多大なご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

病院長 村井 勝

院内感染を防止し 安心して通える病院づくり

チームで取り組む感染対策

感染防止対策室長 酒井 政司

院内感染

近年、医療機関でのノロウイルスやインフルエンザの集団発生事例、抗菌薬が効きにくい多剤耐性菌の出現などがテレビや新聞を通じて大きく取り上げられるようになり、院内感染について広く知られるようになりました。病院や医療機関は病気を治療する場ではありますが、その反面、様々な病原菌に感染した患者さんが集まってくる場所でもあります。そして、入院中の患者さんの中には感染への抵抗力が低下している方が多く、持ち込まれた病原菌が病院内で集団発生する危険性も高いといえます。さらに、その際の治療は時に難しくなり、患者さんの生命健康に重大な被害を与えることも起こり得ます。これが院内感染の特徴です。

感染防止対策室の設置

こうした院内感染対策の重要性が強く認識されるようになる

中、当院ではこれまで様々な職種からなる感染対策チーム（ICT）を構成し、定期的に院内巡視を行い感染対策についての会議・勉強会を開催してきました。2012年4月には更にその対策を強化するため感染防止対策室を設置いたしました。感染防止対策室は、感染症治療や感染に精通した医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師などから構成されており、更なる取り組みが行えるようになりました。

感染防止対策室の主な役割

感染防止対策室の主な役割は、①院内感染に際し問題となる病原菌検出時、迅速に情報収集と患者さんの病態把握を行い、その患者さんへの適切な対応と院内感染を未然に防ぐための対策を講じます。また、患者さんのご家族、同室患者さん、状況に応じて保健所との連絡調整を行います。その他、②多剤耐性菌を防止するための抗菌薬適正使用の監視や多剤耐性化傾

向を示す病原菌の動向把握、そして、③院内感染防止に関するマニュアル整備や職員教育、研修の実施 ④定期的な院内巡視、などを行っています。

最近では、その感染対策の取り組みを病院内から近隣地域にまで拡大し、⑤近隣医療機関と感染対策に関する定期的なカンファレンスの実施や、⑥病院間の相互訪問と取り組み内容の相互評価など、地域全体の感染対策の質向上を目指した活動支援にも積極的に取り組んでいます。



感染防止対策室メンバーによる会議の様子

感染症が流行しないために

感染症が成立するためには、3つの要因が成り立つ必要があります。3つの要因とは①「病原菌」②「感染経路」③「感受性宿主」です（左図）。



①「病原菌」とは感染症を引き起こす病原微生物です。感染力の強いインフルエンザウイルスやノロウイルス、食中毒の原因菌であるサルモネラ菌や病原性大腸菌（O157）、昨年流行した風疹

ウイルスなど、世の中にはさまざまな病原微生物が存在します。

②「感染経路」とは病原菌が新たに感染を起こすための経路のことです。

たとえば病原菌が存在しているても、口や鼻や傷口など「感染を引き起こすための経路（侵入口）」にいなければ感染は成立しません。そのため感染経路を遮断することができれば感染を防ぐことができます。

③「感受性宿主の感受性」とは「体の抵抗力（免疫力）」と言い換えることができます。病原菌が体内に入ったとしても免疫力がしっかりしてい



院内への情報発信として定期的に「感染防止対策室便り」を発行し、職員の感染防止への意識を高めてもらうと共に注意喚起を行っています。

皆さまへのお願い

感染症は、一人一人が「かからない」「うつさない」ことが重要です。咳で約1.5メートル、くしゃみで約3メートル、嘔吐で約2メートル、病原菌（ウイルス）を含むしぶきが飛び散ると言われています。

特に病院内におきましては、「手指衛生」「マスク着用」「咳エチケット」を行い、感染症の発症予防、拡散防止にご協力をお願い致します。また、体調がすぐれないときには面会をお控えくださるようお願いいたします。特に冬になりますとノロウイルスやインフルエンザが流行します。入院中の患者さんを守る

ために病院として面会制限をさせて頂くこともございますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。感染防止対策室の活動を通じて、地域の方々へ貢献できるように取り組んでいきたいと思っております。今後とも皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

面会制限の実施について

当院では、横浜市の感染症対策（ノロウイルス等）及びインフルエンザ対策に合わせ、全ての病棟において面会制限を実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。

- ◆次の当てはまる方は、ご面会をお控えください。
 - ①下痢・おう吐の症状がある方（ご家族も含む）
 - ②熱やせきなどの症状がある方
 - ③15歳以下の方（入居患者さんのご家族は除く）
- ◆ご面会をされる際は、必ずマスクの着用し、短時間での面会をお願いいたします。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

平成20年10月1日
国際医療福祉大学 病院 院長

ご来院の皆様へ

ノロウイルスとインフルエンザ 流行警報発令中!!

病院内に入られる際は 手指衛生とマスクの着用をお願いします。

マスク

咳やくしゃみをする際は、マスクを着用し、口と鼻を覆ってください。

手洗い

石鹸と流水を用いて、手洗いを徹底してください。

ノロウイルスやインフルエンザの流行時、感染予防を啓蒙するポスターや面会制限をお願いするポスターを掲示しています。

夏 涼風せ

【2階中庭】



サルビア Sarubia

【第1駐車場】



ヒマワリ Himawari

【北口玄關】



ノウセンカズラ Nousekazura

【第2駐車場】



テッポウユリ Teppouyuri

【1階中庭】



ランタナ(シチヘンゲ) Rantana

病院のできごと 7月~9月



7月18日(金) 中国人看護師病院見学

留学生11名が来院



中国・長沙富士日本語学校の卒業生が当院に就職していることで、同校の11名の中国人看護師が来院されました。当院の紹介、看護部の紹介に引き続き院内を見学した後の

懇親会では、当院での留学生受入れから看護師国家試験合格に至るまでの様子、実際に看護師として就職してからのこと等、活発な意見交換がなされました。

7月31日(木) 高校生一日看護体験

ユニフォームに着替えて

毎年恒例となっております高校生1日看護体験に今回は20名が参加。ナースのユニフォームに着替え、看護師になるための講義の後、病院見学、心肺蘇生法、血圧測定を体験していただきました。「将来は、看護師になりたい」という夢を職員一同応援しています。



8月5日(火) Team STEPS

さらなる安全性の向上をめざして



医療事故の原因の一つに職員間の不十分な情報伝達があります。そこで外部講師による「チーム ステップス」という研修会を開催しました。医師をはじめ多職

種でチームを作り、ゲームをしながら積極的な情報伝達を学びました。このような活動を通してより安全性の高い医療が提供できるよう取り組んでいます。

9月17日(水) 防災訓練

想定は夜間の火災発生

防災に対する意識向上、避難誘導方法確認等のため毎年防災訓練を実施しています。今回は、夜間に4階病棟から出火したと想定して、初期消火、通報、避難誘導、患者搬送等の訓練を実施しました。訓練終了後には横浜市泉消防署 宇野予防課長より「臨機応変な対応の必要性」「日々の小さな訓練の重要性」等についてお話がありました。今後も防災対策の徹底に努め、安全で安心な環境を提供してまいります。



わいわいクラブの手作りパン

販売予定日

10/27 (月) 11/20 (木) 12/18 (木)

場所：地下1階食堂前
時間：11:00~
*売り切れ次第終了です。

【予定が変更になる場合があります。】



日本医療機能評価機構



ECO 活動推進



敷地内全面禁煙

